

平成25年度 地域密着型金融推進計画進捗結果(平成25年4月～25年9月)

遠州信用金庫では、お客様との日常的・継続的な訪問活動を通じて、地域密着型金融の一層の推進を図るため基本方針を定め、本年度は以下3大項目を重点施策として活動してきました。

重点施策

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への積極的な参画
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

I. 重点項目ごとの進捗結果

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

以下ライフステージに応じた最適なソリューション営業を展開しました。

① 創業・新事業開拓を目指すお客様

- ・制度融資や当金庫独自の創業資金の取扱いを実施しました。
その結果、39件 398,640千円の実績がありました。
- ・新事業開拓を目指す企業に、経営革新の承認支援を実施しました。

② 成長段階で事業展開を図るお客様

下記の各種ビジネスマッチングフェアへ参画しました。

7月23日24日 第7回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2013

出展企業 10先 名鑑掲載企業 8先

誌上マッチング商談会 商談件数 20件

9月16日 東京ビジネスサミット2013 出展企業 1先

9月20日 第9回かわしんビジネス交流会 出展企業 1先

海外進出支援を下記の通り実施しました。

調査相談受付件数 26件 貿易投資情報提供 30件

③ 経営改善が必要なお客様

- ・専門家派遣制度を円滑に活用するために地元の中小企業診断士(現場改善専門家)1名とアドバイザー契約を締結し巡回経営相談を実施。アドバイザーと同行して、課題・問題点を深掘りして検討し改善策を提案しました。
- ・専門家派遣制度利用に関しては、中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業(ミラサポ)、静岡県産業振興財団、静岡県商工会連合会等の専門家派遣制度を主体に取り組みました。

④ 事業再生や業種転換が必要なお客様

- ・中小企業再生支援協議会および経営改善支援センターと連携して事業再生支援を実施しました。
事業再生支援件数 4件
- ・現場改善アドバイザーと同行にて巡回経営相談を実施し、事業再生および業種転換等の改善策を提案しました。
相談受付件数 13件
- ・中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業(ミラサポ)、静岡県産業振興財団、静岡県商工会連合会等の専門家派遣制度等を活用して相談に応じました。
相談受付件数 28件

⑤ 事業の持続可能性が見込まれないお客様

- ・静岡県事業引継ぎ支援センターと連携して、財務内容の毀損が大きく、再生困難な顧客企業からの相談に対応しました。

⑥ 事業承継が必要なお客様

- ・静岡県事業引継ぎ支援センターと連携を図り事業譲渡を1件成約しました。その他に、買収相談1件・譲渡相談1件に対応しました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

① 地域プロジェクトへの参画による新産業創出支援

- ・5月30日 平成25年度第1回浜松・東三河地域ライフフットニクスイノベーション戦略推進会議に参加しました。
- ・湖西市新居町の関所周辺活性化協議会にメンバーの一員として参画しました。町内PR用の手作りマップを作成し、観光客等誘致による地域活性化に取り組みました。

② 地域顧客への情報発信

- ・特定非営利活動法人静岡県西部地域しんきん経済研究所と連携し、「しんきんパートナー」「景況レポート」等の金融経済動向情報を提供しました。
- ・えんしん経営者クラブの会員企業を中心に、経営情報・助成金情報等の情報を定期的に発信しました。また、以下のセミナー・イベントを開催いたしました。

平成25年9月26日 防災対策セミナー&交流会

講師:1部 静岡県西部危機管理局 地域支援課 主査 竹馬 徹氏

「静岡県第4次地震被害想定概要と事業所の地震防災対策について」

2部 e-経営推進室 代表 宮角 良介氏

「大地震などの危機に強い会社を目指して」

③ 地域を担う若い世代への金融知識の普及

6月26日、7月3・10・17・24日の計5回にわたり、浜松大学ビジネスデザイン学部学生を対象に当金庫職員が講師となって浜松大学冠講座を実施しました。参加者合計約130名で、「就活にも役立つ企業の見方と経営コンサルティングの方法」「就活のための実践的ビジネスマナー」「信用金庫の中小企業支援の実際」「大学生のための金融(金銭)教育」「わかりやすい与信管理の実務(危ない会社の見分け方)」を講義内容として行いました。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

① 域密着型金融への取組みに対する情報発信

平成25年度地域密着型金融推進計画の上期進捗結果を、当金庫ホームページへ掲載しました。

Ⅱ. 重点項目実施のための人材育成結果

○重点項目を実施するため階層別人材育成に取り組みました。

人材育成策	実施状況	対象
課題解決、目利き力を有する人材を育成するためのカリキュラムを作成し研修を行います。	9月4日 当金庫職員の中小企業診断士を講師として目利き能力向上研修を実施しました。参加者20名で、企業の実態把握のポイント、SWOT分析の修得およびSWOT分析に基づく課題解決の方法を研修内容として実施しました。 【担当部署】総務部	渉外係として5年以上の経験のある職員
各種コンサルティング知識、中小企業施策等の勉強会を開催します。	6月19日 浜松市の産業動向、起業事例、事業承継、中小企業支援施策等の各種コンサルティング知識の向上勉強会を開催しました。 9月11日 日本通運株式会社による貿易取引の推進取組み事例の紹介を受け、海外市場への販路開拓に向けた勉強会を開催しました。 【担当部署】経営情報部	支店長
営業力の向上とコンサルティング能力の強化を目的とした勉強会を実施します。	各月1回の計6回会議を開催し、活動状況の開示とともに訪問軒数の増加に取り組みました。中小企業を取巻く環境と資金ニーズ発掘のポイント、業種別融資推進方法(アパート・マンション経営)、信用保証制度、高齢者向け主要住宅および福祉介護施設の設置主体・機能・サービス等、業種別融資推進方法(有料老人ホーム)、新規開業時の目利き、業種別融資推進方法(洋菓子店開業)をテーマとした勉強会を会議と併行して実施しました。 【担当部署】営業統括部	融資専担者
継続的なモニタリング、経営相談、指導といったコンサルティング機能発揮のため、経営相談・経営指導の知識を持つ職員を育成します。	企業再生支援講座・中小企業経営支援講座の研修へ支援担当部署職員が参加しスキル向上を図り、経営相談・指導の知識向上研修を実施しました。 アドバイザー契約を締結した中小企業診断士の経営相談事例を基にしてコンサルティング機能発揮に向けた勉強会を実施しました。 【担当部署】企業サポート部	融資担当者

Ⅲ. 年間数値目標達成結果

○地域密着型金融推進計画に係る平成25年度数値目標に対する進捗結果

項目	目標	実績
経営革新計画承認支援件数	5件	3件
ビジネスマッチングフェア参加件数	50件	40件
海外投資・貿易取引情報提供件数	50件	30件